

質問

流水の正常な機能の維持とは何ですか？

◆回答

「流水の正常な機能の維持」とは、河川に生息・生育する動植物のためだけでなく、人間が生活していくのに不可欠な水の取水、良好な水質の確保に必要な流量を確保し、また、河川の自然な流れの回復を図ることをいいます。

山鳥坂ダムと鹿野川ダムから水を流し、大洲の肱川橋付近において概ね毎秒 6.5m³（冬期は概ね毎秒 5.5m³）、鹿野川ダム直下において概ね毎秒 6.0m³（冬期は概ね毎秒 3.2m³）、山鳥坂ダム直下において年間を通じて概ね毎秒 0.5m³の確保を図ります。また、自然な流れの回復を目指すという観点から、肱川橋付近を流れる水の量が比較的少ないときには、ダムに水を貯めません。

※ 肱川橋付近の流量が、平水流量（年間 365 日の川に流れる水量を大きい順に並べたときに、上から 185 番目となる水量）である毎秒 20m³程度より小さいとき。

表 流水の正常な機能を維持するために必要な流量

| 地点名 | 期別 | 流量 |
|---------|------|------------------------|
| 大洲 | 冬期以外 | 概ね毎秒 6.5m ³ |
| | 冬期 | 概ね毎秒 5.5m ³ |
| 鹿野川ダム直下 | 冬期以外 | 概ね毎秒 6.0m ³ |
| | 冬期 | 概ね毎秒 3.2m ³ |
| 山鳥坂ダム直下 | 通年 | 概ね毎秒 0.5m ³ |



図 流水の正常な機能を維持するために必要な流量のイメージ

表 流水の正常な機能を維持するために必要な流量の項目

| 項目 | 定義 |
|--------------|--|
| 1. 河川管理施設の保護 | 護岸の基礎等の河川管理施設のうち木製施設の場所において、水位の変動による乾湿作用を受け、腐食を起こさないために必要な流量 |
| 2. 舟運 | 鵜飼い船、カヌー等の水面利用に支障のない水深を維持できる流量 |
| 3. 景観 | 川を眺めたとき、水量感のある川らしい川に見えるために必要な流量 |
| 4. 水利流量の確保 | 肱川から取水している既得の許可及び慣行利権の水利流量を確保します |
| 5. 河口閉塞の防止 | 河口で堆砂による河口閉塞が起こらないために必要な流量 |
| 6. 塩害の防止 | 河川および井戸からの取水において塩害を生じないために必要な流量 |
| 7. 水質保全 | 環境基準を守るために必要な流量 |
| 8. 動植物の保護 | 人間活動と関わり合いの深い、重要な生物である魚類や植物を保護するために必要な流量 |
| 9. 漁業 | アユ、ウグイ等の魚類の生息や産卵に必要な水深、流速を確保するために必要な流量 |
| 10. 地下水位の維持 | 地下水位を維持するために必要な流量 |